



河小だより

校区内
全戸回覧

9月15日発行



創立150周年についての想い・・・

校長 野上 孝

創立150周年。こんな機会はどうもありません。子どもたちを育てるチャンスにしなければ、そして、学校、教育について改めて考える機会にしなければ実にもったいない。「何のために」する周年事業なのかを、児童、保護者、地域と共有し、本気で考える機会にできないものかなあ・・・。

- ・河小とは何なのか。河小っ子とは何なのか。
- ・周年事業をなぜするのか。周年事業を通じて河小っ子にどう育ててもらいたいのか。
- ・周年事業を通じて、地域と河小がどうなっていきたいのか。
そして、子どもたちが気付き、学ぶ機会にしていきたい。
- ・河小でどんなことがあったのか。どんな願いがあったのか。そして今は。
 - ・卒業生はどんな思い出があるのか。卒業生はどんな活躍をしているのか。
 - ・こんな人になりたい。こんな河小になりたい。こんな佐渡にしたい・・・。



これら（↑）は、年度当初に職員に示した私の想いです。そして、子どもたちには、事あるごとに創立150周年の意味についてふれてきました。また、2学期の始業式では、改めて次のような話をしました。

河原田小学校は今年、創立150周年です。佐渡で一番最初にできた学校なんです。卒業生はなんと4,000人を超えています。10月15日が本当の創立記念日ですが、今年の10月29日に記念式典（お誕生日会）を行います。そこで皆さんにお願いです。150歳のお誕生日にふさわしいプレゼントとして、2学期に次の3つをしっかりとがんばりましょう。

- ①しっかり勉強する ②友達と仲よくする ③最後まであきらめない
..... ~ (略) ~

150周年にふさわしく自慢できる河原田小の子になるよう、2学期も一人一人の成長をしっかりと支えてまいります。なお、詳しい記念式典の内容等については裏面をご覧ください。

佐渡市の新型コロナウイルス新規感染者数は、波はあるものの減少傾向になってきました。当校は、2学期早々に2つの学年が閉鎖となり、ご心配をお掛けしました。現在、感染の拡大傾向は見られず落ち着いています。しかし油断はできません。今後も子どもたちとご家族の感染防止のためにも、マスクの着用、手洗いの徹底、換気などの基本的な感染症対策を徹底し、工夫しながら教育活動を進めてまいります。ご家庭でも感染防止と検温等の体調管理の徹底、また、お子さんに発熱等の風邪症状がある場合は、無理に登校させないようお願いいたします。